

ノウ フク

農業 × 福祉

熊本をもっと元気に！



ノウ フク

令和5年度未来につなぐふるさと応援事業

「農福連携」で人も地域も元気になるぞ！
プロジェクト事業報告



農福連携で広がる地域の活性



一般社団法人

まんしん未来

就労継続支援B型事業所

発行元：一般社団法人まんしん未来
〒869-1202 熊本県菊池市旭志麓2524-1
電話 096-349-3177
✉ manshinmirai2020@gmail.com

はじめに

近年、「農福連携」という言葉をよく見聞きする時代になりました。障がい者等が農業を通して自信や生きがいを持って社会参画を行う取り組みのことで、反面、実際の農業の現場では、その内容について説明できる人は少ないのが現状です。

本事業では、地元の農業者や福祉・学校関係者を対象に、最新の「農福連携」の取り組みについて学びを深めるオンラインセミナーや体験会を実施いたしました。そこには、農業の持つ様々な効能や効果などを農業者側と福祉側がそれぞれに深く理解できるよう、また、特性を持つ方が中山間地で有力な人材であり、活躍できる場所であることを広く認識していただきたいという思いを込めています。

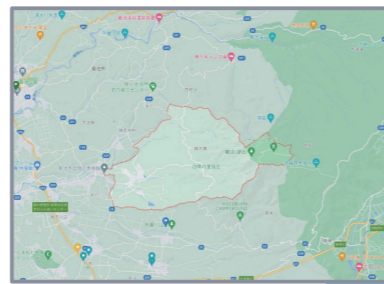
本事業をきっかけとし、今後も「中山間地域は農福連携で活性化できる」ことを啓発し、取り組みの輪を広げて参ります。

一般社団法人まんしん未来 代表理事 工藤満雄

私たちが住む地域について

私たちは、山岳が連なる山林や清冽な菊池川などの豊かな自然に囲まれた、熊本県北東部に位置する菊池市で活動しています。その中でも、私たちが住む旭志地区(旧旭志村)は、阿蘇外輪山の一つである「鞍岳」を背に合志川を中央になだらかな農業地帯が広がる畜産業が盛んな地域です。

人口(R6.1月現在)
 菊池市 約46,800人
 旭志地区 約4,100人



※本事業における主な活動地域は地図の赤点線内です。



人口は年々減少しています。近隣の地区では半導体企業の誘致で活気を見せていますが、当地区は中山間地の農業維持に課題が多くあり、早急な課題解決に臨む必要がある状況です。

まんしん未来について

事業所紹介

就労継続支援B型事業所
 一般社団法人まんしん未来



「まんしん未来」の理念

まんしん未来の基本理念は、人を大事に思うこと。人と人がつながり、地域が豊かになっていく。農業と林業と福祉を組み合わせることで、人と地域が豊かになるよう日々努力しています。



取り組みの現状

知的障がい、精神障がい、身体障がい、若年性認知症、引きこもりなどの利用者と毎日農作業を行っています。



農作業



作業場のハウス

日々の農作業の他に、マルシェの出店や季節のイベントなどもあります。



焼肉大会



餅つき



マルシェ出店



ネギ作業



菊芋作業



しいたけ作業



ネギ定植作業



里芋作業



にんにく植え付け作業

年間スケジュール(令和5年の実績)

		まんしん未来 農福連携取り組み											
		令和 5年											
作物名	作業内容	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
自 社 生 産	ネギ	定植											
		播種											
	ニンニク	出荷											
		出荷											
	菊芋	植え付け											
		出荷											
里芋	植え付け												
	出荷												
作業ハウス作成													
他 農 家 よ り	サツマイモ根切り												
	雑草作業												
	分葱根切り												
	ニンニク種割												

以上の農産物に伴う播種、植え付け、収穫、出荷前の準備作業(根切り、選別、計量、袋詰めなど)の軽作業を利用者様のスキルやニーズに合わせて作業の切り分けを行っている。

周辺地域の魅力

ゆぶね やごくう ゆぶねかぐら
湯舟の矢護宮と湯舟神楽



湯舟の矢護宮

事務所の真向かいには、湯舟地区の矢護宮があります。山幸彦と海幸彦の母で、富士山や桜の女神と知られる木花咲耶姫神が祭神です。県に3宮だけしかなく、五穀豊穡、無病息災、厄除け開運などのご利益があるとされています。

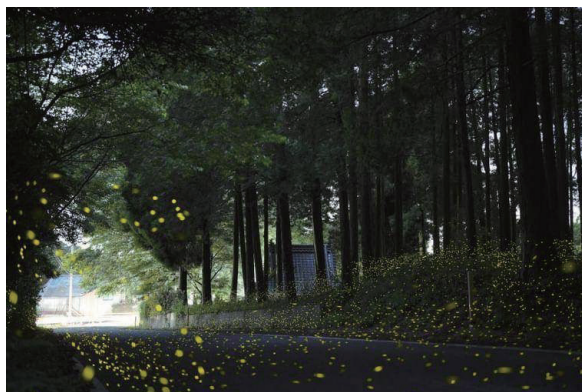


毎月1日に清掃を行い、まんしん未来の代表や理事も雅楽の演奏等で神楽に携っています。

毎年3回、湯舟地区の氏子により神楽が奉納されます。明治11年(1878年)から始まり、現在まで約140年近く継承されています。

1/21(初祭り)・9/1(八朔の節句)・10/9(水道祭)・11/21(秋祭り)

ヒメボタル生息地



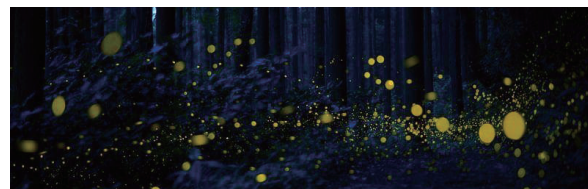
オスが発する光の点滅は山の中で非常に神秘的な光景です。

矢護宮周辺の山林にヒメボタルの生息地があります。

ゆぶね つつみ
湯舟の堤



池の周りは季節折々の色付きが見られ、休日にはフナ釣りを楽しむ方もおられます。



旭志と言えば「ホタルの里」で有名です。川辺にはゲンジボタル、ヘイケボタルが乱舞しています。事業所近くの杉林の山林にヒメボタルがいます。ヒメボタルは幼虫の時に陸上にいるカタツムリやオカチョウジカイを食べて成長します。極端に移動せず、毎年限られた場所で繁殖します。



事業所より500m程東に向かうと湯舟の堤があります。農業用水を目的に1850年代に作られました。

堤の頂長は380mです。阿蘇外輪山の一峰である鞍岳を正面に望み、天気の良い日には鞍岳の名の由来される「馬の鞍」のような山陰が水面に映ります。

オンラインセミナー・体験会の報告

オンラインセミナー



第1回オンラインセミナーの様子



第2回オンラインセミナーの様子



第3回オンラインセミナーの様子

第1回オンラインセミナー R5.9.20(水)13:30~

東海大学文理融合学部
教授 濱田健司氏による基調講演
「里マチ・農福+α連携研究から見える農福連携の未来」
申込:45名 参加者:19名 YouTube配信:26名

第2回オンラインセミナー R5.11.15(水)13:30~

NPO法人たかつき
代表理事 石神洋一氏による基調講演
「農の魅力とリハビリ効果」
申込:38名 参加者:11名 YouTube配信:30名

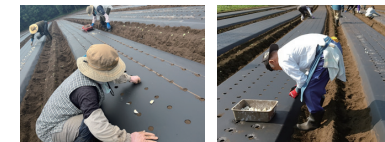
第3回オンラインセミナー&WEB座談会
R6.2.26(月)13:30~

NPO 法人たがやす
理事 天野雄一郎氏による基調講演
「農福連携が地域を変える!」
申込:33名 参加者:11名 YouTube配信:22名

体験会

● 第1回 体験会 R5.10.14(土)10:00~

ニンニク
植え付け作業
参加者2名



● 第4回 体験会 R6.1.12(金)10:00~

参加者0名

● 第2回 体験会 R5.11.21(火)10:00~

里芋掘り、神楽見学
参加者5名



● 第5回 体験会 R6.2.10(土)10:00~

ネギの定植
参加者7名



● 第3回 体験会 R5.12.8(金)10:00~

菊芋トリミング
参加者1名



参加者アンケート

- ・ネギ定植の方法を間近で知ることができた。参加者と情報交換が出来たのも良かった。
- ・農福連携や障がい者支援の実情を知ることができた。
- ・専門用語や道具など、実際に体験しなければわからないことに触れることができた。
- ・久しぶりの青空のもと作業が出来て気持ち良く楽しかった。同行した通所利用者さんが楽しそうに一生涯懸命作業をされているのが印象深かった。

※一部抜粋



その他の農福連携に関する取り組み

- その他の農福連携に関する取り組み/農業アドバイザー
熊本県内の福祉事業所に農業に関する諸問題を共有し、解決に向けた取り組みを行う

合志市 宇城市松橋町 天草市 水俣市 熊本市 の就労継続支援A型・B型事業所

- 農業を始めるまでの支援(農地借り入れ・購入やプロセスの説明・助言など)
- 農業全般に関する知識
- 土地改良や収益性の高い農作物の知識

- 菊池観光協会を通じてのJTBのモニターツアーの受け入れ ※資料1

- 農福連携南九州コンソーシアムの会議の参加

- JA菊池の広報誌の取材 ※資料2

旭志地区での福祉事業としての取り組みや地域との連携に関する取材を受けた



※資料1

※資料2

本事業を通して感じた点

- オンラインを活用することで、農福連携普及のための先進的な活動が行われている全国の講師の方々の講演を聞くことができ、大変勉強になった。
- 改めて地域の良さ、中山間地で活動する良さが分かった。
- 地域農業の問題点(人手不足、工場等による土地不足など)が改めて見えてきた。
- 本企画に関わった方々の地域農業に対する強い関心を知ることができて良かった。
- もっと若手農業者との交流が欲しかった。
- 農福連携に関する各関係機関や行政の方々にもっと参加していただきたいかったが、周知不足だった。

課題

- 行政や各関係機関に農福連携の持つ地域活動力を知っていただくこと
- 農家と福祉事業所をつなぐファシリテーターの育成と増員

今後の予定

- 地域農業の人手不足解消に向けた受託作業の取り組み
 - 農作業の一部受託
 - 部会単位での受託

- 農福連携に関わる事業所の横のつながりの拡充
 - 関係者同士の情報交換
 - 農福連携のことをより深く知ってもらうための活動
 - 地域間のリレー方式

- 熊本県農福連携協議会の活動

- マルシェの主催
- スポーツイベント



まんしん未来の縁と結

